



平成 19 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名	株式会社グッドマン (JASDAQ・コード 7535)
代表者名	代表取締役社長 山本 明
問合せ先	取締役 管理本部長 余語 岳仁
電話	052-774-4350

## DBJ コーポレート投資事業組合に対する優先株式発行のお知らせ

当社は、平成 19 年 9 月 27 日開催の定時株主総会において、DBJ コーポレート投資事業組合（日本政策投資銀行の傘下のファンド）を割当先とする A 種優先株式の発行及び定款の一部変更が承認可決され、これを受けて、9 月 28 日付で総額 30 億円の A 種優先株式を発行したことを、ここにお知らせいたします。

### 記

#### 1. A 種優先株式発行の目的

当社は、平成 19 年 9 月 28 日付で、厚生労働省より OCT 診断装置の薬事承認を取得いたしました。当社では、OCT 技術を循環器分野に応用することを優先課題として開発を進めてまいりましたが、今後は、血管の断層画像診断への応用以外にも、OCT 診断装置の非常に優れた性能・潜在能力の他分野への応用研究を積極的に推し進める事が重要と考えております。

この度、DBJ コーポレート投資事業組合を割当先として総額 30 億円の優先株式を発行いたしましたのは、OCT 診断装置の上市に合わせ、世界市場をターゲットにした販売網を戦略的に整備し拡販を進めることが、当社の業績拡大、収益性の向上に貢献するものであり、このような業績拡大・収益の向上を実現する積極的な経営の基礎となる財務基盤を強化するとともに、次世代型 OCT 診断装置の製品開発・投資等にそなえ、自己資本の充実を図るべく既存の長期借入金の返済等を行うことを目的としております。

#### 2. 割当先の選定理由

DBJ コーポレート投資事業組合を割当先として選定いたしましたのは、同組合を実質的に運用する日本政策投資銀行の将来性のある技術力を持つ企業に投融資を行うという積極的な方針、A 種優先株式に係る中長期を基本とする保有方針、政府系金融機関である同行の高い信用力及び投融資に係る実績等を総合的に勘案して、同組合を割当先として選定いたしました。

以 上